

ウィクリア(ゲル)からの二酸化塩素ガス拡散試験

試験報告書

(試験番号:20-YK10133)

2009年11月12日

株式会社ファルコライフサイエンス

京都市左京区東竹屋町通川端東入東竹屋町 63 番地 2

TEL075-771-9377 FAX075-771-7477

【表題】

ウイクリア(ゲル)からの二酸化塩素ガス拡散試験
(試験計画書番号:20-YK10133)

【試験目的】

二酸化塩素ゲルを開放放置することにより、二酸化塩素ガスの発生度合いを調査した。

【試験担当施設の名称および所在地】

名称:株式会社ファルコライフサイエンス

所在地:京都市左京区東竹屋町通川端東入東竹屋町 63 番地 2

【試験委託者の名称および所在地】

名称: 株式会社阪本漢法製薬

所在地:尼崎市名神町 1 丁目 5 番 12 号

委託責任者: 影平 俊介

【試験の開始日および終了日】

試験開始日:2009 年 11 月 5 日

試験終了日:2009 年 11 月 10 日

【試験責任者】

株式会社ファルコライフサイエンス 検査部 阪本 修司

【被験物質】

名 称:ウイクリア(ゲル)

内 容 量:170g(10,000ppm)

提 供 者:試験委託者

返 却:試験終了後は試験担当施設で廃棄した。

【使用器材】

デシケーター 上口 内径 240mm(空間容量約 13L) TOP 製

北川式ガス検知器(真空法ガス採取器) 光明理化学工業(株)製

温湿度計 おんどとりジュニア RTR-53 R&D 製

【使用試薬】

ガス検知管 23L 二酸化塩素 GASTEC 製 (定範囲:0.025~1.2ppm)

【試験項目】

二酸化塩素濃度

【試験方法】

- ① 被験物資 2 個を中蓋を外して、デシケーター内に設置した。
- ② 同様に温湿度計を設置した。
- ③ デシケーターの蓋にワセリンを塗り、蓋をした。
(但し、完全密閉ではなく、コック部分を開放した状態とした。)
- ④ 1 時間、3 時間、5 時間、24 時間後に検知管を用いて、デシケーター上部のガス置換口から吸引して、二酸化塩素ガスを測定した。
- ⑤ 同様の試験をゲルを代えて、2 回実施した。

【試験結果】

【1回目】

試験時間	結果	単位	検査方法	温度℃ : 湿度%
開始前	0	ppm	検知管式気体測定	23.3 : 44
1時間 経過後	0.23	ppm	検知管式気体測定	23.2 : 69
3時間 経過後	0.39	ppm	検知管式気体測定	23.0 : 84
5時間 経過後	0.50	ppm	検知管式気体測定	23.2 : 89
24時間 経過後	0.45	ppm	検知管式気体測定	23.0 : 96

【2回目】

試験時間	結果	単位	検査方法	温度℃ : 湿度%
開始前	0	ppm	検知管式気体測定	23.6 : 47
1時間 経過後	0.13	ppm	検知管式気体測定	23.8 : 69
3時間 経過後	0.38	ppm	検知管式気体測定	23.7 : 85
5時間 経過後	0.60	ppm	検知管式気体測定	23.5 : 90
24時間 経過後	0.48	ppm	検知管式気体測定	23.7 : 96

以上